

## 「岸田新総理の所信表明演説・保育現場の収入増を政策の柱に！」



10月4日に岸田内閣が発足し、8日の国会での所信表明において、「新しい資本主義の実現」する経済政策の中で、柱として少子化対策、保育の受け皿整備などの子育て支援を引き続き促進すること、更には、看護・介護・保育などのエッセンシャルワーカーの方々への収入増を柱とすることが演説されました。公定価格のあり方を抜本的に見直す「公定価格評価検討委員会」を設置するとの考えもあるようです。

先立つ9月29日の自民党総裁就任後の記者会見においても、コロナ禍で大変な苦勞をしている看護師・介護士・保育士の方々が仕事に見合った給料をもらっていないのではないか、政府が決めることのできる公定価格を率先して適切に引き上げることを考えたい、とも述べ、保育現場の処遇改善や保育業界の安定・拡大に前向きな意向が伺えます。

既存の考え方・数値を離れて、公定価格が「抜本的」に上方修正されることは園運営の大きな助けとなります。これから検討委員会を設置する段階ですので、委員会の答申が政府に挙がり、政策が実現する日は先となりますが、期待をしたいところです。

短期的な施策として、「処遇改善加算」などのように人件費として用途制限のある助成金・補助金が増額されることなども予想されます。

コンサルティング部に寄せられるご相談で、園の先生方においては、日々変化する補助金・加算金の申請にお困り・お悩みだというお声を多く頂いています。必要な際は遠慮なく下記までお問い合わせ頂くか、お近くのチャイルドマンにお尋ねください。

まだ漠然とした方針レベルの話ですが、社会課題が各業界に無数に存在する中、テーマ・内容が選ばれる新総理の所信表明に、保育業界を明言して改革を宣言してくれたこと、コロナ禍で子どものために、また社会のインフラとして、懸命に園を開く園の先生方にとって、数少ない明るい話題ですので、ご紹介いたします。

チャイルドグループ（株）幼児経営サービス コンサルティング部  
主席コンサルタント 弁護士 保育士 柴田洋平

HP <https://www.ans.co.jp/youho/consult.html>

お問合せ <https://www.ans.co.jp/youho/postmail/index.html>